

患者情報の研究利用に関するお知らせ

【研究課題名】

子宮体癌の診断および治療に有用な **microRNA** に関する研究

【本研究の目的】

本研究は、慶應義塾大学医学部産婦人科で行っている研究です。目的は、子宮体がんの診断や治療法の選択に有用なマイクロ RNA を探すことです。がんの早期発見や患者様ひとりひとりにあったより良い治療法を提供できるようになることを目指しています。

【本研究の概要】

2005 年から 2010 年までに慶應義塾大学病院産婦人科において子宮摘出術を施行し、病理組織学的診断で子宮体がんまたは AEHC（異型内膜増殖症）または子宮頸がんと診断された患者の皆様のご診療記録（カルテ）、治療経過を分析します。子宮体がん部、AEHC 部、子宮頸がん摘出標本より得られた正常子宮内膜部から RNA を抽出し、マイクロ RNA の発現と診療記録・治療経過との間に関連があるか調べます。研究対象として最大 100 人程度の患者の皆様のご診療記録、治療経過、手術検体の情報および手術検体を利用させていただきます。

【研究期間】

平成 25 年 1 月 28 日～平成 25 年 3 月 31 日

【プライバシーの保護に関して】

研究においては既存の診療記録、病理標本を利用させていただくので、患者の皆様への身体的負担はありません。また診療情報は、すべて日常の診療業務の中から生み出されたものであり、研究自体を目的として収集されたデータではありません。すべてのデータは患者さん個人を直接特定できない匿名化情報として収集された上、厳格に保護されます。またこれらの研究課題のすべては、慶應義塾大学医学部倫理委員会における審査をうけ承認を得られたものです。

【同意撤回の自由】

もしこの研究についてのご質問等がおありの場合は、研究責任者までいつでもご質問ください。また御自身の情報を本研究に利用することについて、ご了承いただけない場合には、以下の研究責任者に御連絡ください。当該データを研究の対処より除外いたします。なおその場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは、全くございませんのでご安心ください。

平成 25 年 1 月 28 日

研究責任者

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 阪埜浩司

連絡先： 03-5363-3819